

～ オゼンピック ～

(GLP-1受容体作動薬)

血糖値の調節機能があるだけでなく、食欲を抑制したり満腹感を感じやすくすることで食事量を減らすことができます。

【使用方法】

- ・週に1回、決まった曜日に **腹部・大腿部・上腕** のいずれかの **皮下** に注射します。
- ・食前食後は関係ありません。
- ・筋肉や静脈には注射しないでください。
- ・凍結を避け、冷蔵庫(2～8℃)で保存してください。

【注射方法】

添付資料を参照し、正しく使用してください。

【注射間隔と用量】

1～4週目	0.25mg
5～8週目	0.5mg
9週～	1mg

※用量は目安です。

治療期間は6～18ヶ月程度を推奨しております。
(それより短期や長期の治療も可能です。)

【副作用】

- 胃腸蠕動運動の遅延（悪心、嘔吐、下痢、便秘）
→これらの副作用は2～3週間かけて、徐々に改善されていくことも多いです。
- 低血糖症状（脱力感、倦怠感、冷、動悸、ふるえ、めまい、ふらつき、頭痛、生あくび）
→少量で良いので1日3回（朝昼夕）は何か口にしてください。またラムネなどブドウ糖を携帯しておくことでより安心です。ただ、この副作用が発生する頻度は非常に低いです。
- 急性膵炎
→極めて稀な副作用です。
嘔吐を伴う激しい腹痛が続く場合は使用を中止し医師の診察を受けてください。

【オゼンピックが使用できない方】

- ・18歳未満の方、75歳以上の方
- ・糖尿病、膵炎、胆石症、胆嚢炎、重度の腎機能障害、肝機能障害のある方
- ・摂食障害の方、BMI 18.5以下の方、体脂肪が男性15%未満、女性25%未満の方
- ・内分泌疾患やステロイド等薬剤使用による肥満の方
- ・甲状腺疾患のある方、またその家族歴のある方
- ・妊娠中、授乳中の方
- ・オゼンピックにアレルギー歴のある方

【針の捨て方】

- ・地域によっては回収可能な場合もございますので、ご確認ください
- ・当院に郵送していただくことも可能です。
※送料は患者様ご自身でご負担をお願いしております(発払いでお願い致します。)
※空のペットボトル等に使用した針を貯めて、しっかり封をして郵送してください

[郵送先住所]

〒500-8227

岐阜県岐阜市北一色2-10-23

つむぎクリニック 宛